

ぎがわ 月報

加古川市議会事務局

平成25年(2013年)5月1日 No.487

4月19日 常任委員会が開催されました

4月19日(金)午前9時30分から3つの常任委員会が開催されました。
それぞれの委員会における所管事務に関する調査及び質問事項は次のとおりです。

■総務教育常任委員会

所管事務に関する調査

◇加古川市公式フェイスブックページの開設について

〔企画部〕

企画広報課より「インターネットを活用した市の広報活動の一環として、公式フェイスブック『かこがわプラス』の運用を4月1日より開始した。フェイスブック(右写真)とは、ブログのような形式で文章、画像等を誰でも自由に無料で投稿・閲覧することができるサービスである。本市においても、親しみを感じる話題や市の魅力を伝えることができる話題などを発信し、コメントに対して可能な限り返答を行うなど、利用者とのコミュニケーションの場として活用していきたいと考えている。4月19日現在で、『いいね!』と共感する人は、217名となっている」との報告がありました。

【公式フェイスブック かこがわプラス】



◇体罰調査の結果について

〔教育指導部〕

学校教育課より「文部科学省の要請を受け、市内全ての小・中学校及び養護学校を対象に、平成24年4月以降における体罰実態調査を実施した。その結果、体罰の疑いがあるとの回答が、小学校で1校1件、中学校で4校18件の計19件あった。これに関与した教員は11名で、主に授業中や部活動中に発生し、素手や物でたたき、蹴って倒すといった内容であった。このことにより、軽傷ではあったものの2名がけがを負った。今後も実態把握と未然防止に努め、あわせて、教員が指導に対する熱意を失わないようにしながら、事案解消に向けた取り組みを進めていきたい」との報告がありました。

◇平成24年度情報公開・個人情報保護制度(運用状況)について

〔総務部〕

◇クールビズの実施について

〔総務部〕

◇平成24年度加古川市財産区有財産審議委員会の審議結果について

〔総務部〕

◇平成24年度加古川市適正価格審議委員会の審議結果について

〔総務部〕

◇職員の不祥事再発防止対策の進捗状況について

〔総務部〕

◇平成25年4月13日発生地震対応について

〔総務部〕

◇県税職員の派遣受け入れについて

〔税務部〕

◇所有権移転登記手続等請求事件について

〔税務部〕

◇債務不存在確認請求事件等の応訴について

〔税務部〕

◇(株)神戸製鋼所加古川製鉄所での溶鋼漏出事故対策について

〔消防本部〕

◇アクションプラン2013について

〔教育指導部〕

質問事項

◇学校給食における食物アレルギーについて

〔教育総務部〕

■建設経済常任委員会

所管事務に関する調査

◇明石市との相互応援連絡水道管の設置について

〔水道局〕

施設整備課より「地震災害等の緊急時における水道水の相互供給を図るため、明石市との相互応援協定を締結し、平岡町土山と明石市魚住町清水にまたがる両市境界の国道2号線下に、接続用の水道管(直径150ミリ)を新たに布設する予定で、工事は平成25年6月から7月に着手予定である」との報告がありました。

委員から、近隣市町との接続状況と平常時の運用について質問したのに対し、「播磨町とは平成8年に協定を締結し、平成10年に水道管を整備済みである。また、高砂市とは設置場所等について協議中であり、整い次第締結の準備を進める。いずれの場合も通常は仕切弁により遮断しており通水していない」との答弁がありました。

◇財団法人加古川食肉公社の公益財団法人認定について

〔地域振興部〕

農林水産課より「内閣総理大臣より平成25年3月25日付で公益財団法人への移行認定を受け、4月1日付で法人設立登記が完了し、新法人の名称は公益財団法人加古川食肉公社となった。移行後も引き続き全国の畜産農家と消費者をつなぐ食肉流通の拠点として、食肉産業の振興と安全・安心な食肉の供給を推進していきたい。全国的に見て食肉公社の運営形態は地方公共団体直営がほとんどであるが、このたびの法人認定は、食肉公社としては全国初のケースである」との報告がありました。

◇法華山谷川水系総合治水推進計画について

〔下水道部〕

治水対策課より「平成23年9月の台風12号接近により、甚大な浸水被害が発生した法華山谷川流域の治水対策について、県及び高砂市とともに学識経験者や流域住民代表等で構成する『法華山谷川水系流域懇談会』を平成24年7月に設置後、本年3月までに計7回開催し、河川対策や減災対策等を組み合わせた総合治水対策の策定作業を進めてきた。この計画案をもとにパブリックコメントを実施し、住民の方などから寄せられた意見等を踏まえ『法華山谷川水系総合治水推進計画』を策定した。本計画は今後20年間の基本目標や具体的な対策について定めており、①床上浸水の解消に向けた河川改修の推進、②学校やため池等を活用した雨水貯留・浸透対策の推進、③低地の浸水被害軽減に向けた『輪中(わじゅう)堤』の設置などを掲げている。今後は県や市、住民の協働により早期の事業化に着手し、流域の安全と安心の確保に努めていきたい」との報告がありました。

◇良野簡易水道組合の上水道への統合について

〔水道局〕

◇第3期加古川清流戦アマチュア選抜大会の開催結果について

〔地域振興部〕

◇平成25年度花と緑のフェスティバル開催について

〔建設部〕

◇損害賠償訴訟について

〔都市計画部〕

■福祉環境常任委員会

所管事務に関する調査

◇加古川市本人通知制度の登録状況について

〔市民部〕

市民課より「住民票の写しや戸籍謄本等を本人の代理人や第三者に交付したとき、事前に登録の申し出をした者に対しては、その事実を郵送で通知する制度を平成25年4月1日から開始した。平成25年3月31日現在、事前登録者数は131人であった。既に広報かこがわ、ホームページ等に掲載してきたが、今後も町内会の回覧などを利用してさらなる周知を図っていきたい」との報告がありました。

◇加古川市一般廃棄物処理基本計画について

〔環境部〕

環境第1課より「ごみ処理基本計画と生活排水処理基本計画で構成された加古川市一般廃棄物処理基本計画を策定した。本計画は平成25年度から平成34年度の10年間としており、「循環型社会」の形成に向けて、廃棄物に係る行政の様々な問題について総合的な見地から検討を行い、市民・事業者・行政が一体となり、更なる減量化や資源化を推進するとともに、生活排水の適正な処理と水質汚濁の防止を図ることを通じて、快適な生活環境を創造することを目標としている。なお、この計画は、常任委員会終了後、各関係機関に配布するとともに、各市民センター、図書館、行政資料室等の施設にも配布し、ホームページの掲載とあわせて市民が閲覧できるようにする」との報告がありました。

◇榊神戸製鋼所加古川製鉄所での溶鋼漏出事故対策について

〔環境部〕

◇平成25年度美化キャンペーンの実施について

〔環境部〕

◇車両火災事故について

〔環境部〕

◇加古川市立西神吉保育園の移管先法人の募集日程等について

〔福祉部〕

4月19日に議会運営委員会が開催されました

■議会運営委員会

協議事項

◇陳情書の取り扱いについて

◇議会改革推進特別委員会中間報告について

4月1日、23日に議会改革推進特別委員会が開催されました

■議会改革推進特別委員会

〔4月1日開催分〕

協議事項

◇政務活動費について

地方自治法の改正を受け、本市議会は平成25年3月1日より、これまでの「政務調査費」から「政務活動費」へ制度変更を行いました。政務活動費についての主な変更点を確認したあと、支給額のあり方、使途基準のあり方等、具体的な検討を始めました。

◇議会広報のあり方について

委員から「議会広報をより充実したものにするため、質疑・討論の内容や各議案に対する議員の賛否の掲載を検討してはどうか」などの意見がありました。

◇議員協議会のあり方について

